

地域に幸あれ 実りあれ

本日（11月23日）収穫祭を行いました。途中雨も降り出す時間もあり心配しましたが、何とか一日天気も応援してくれて大勢の人にご来校いただきました。13時30分収穫祭終了のアナウンスが流れるとほぼ時を同じくして、みぞれとなり、中庭の芝がうっすらと白くなりました。体育館での展示や、みんなの広場は常に人が途切れることなく鑑賞されたり、遊びを体験したりと楽しい時間を過ごせていただけたのではないのでしょうか。10:30からの車いすサッカーや保育ステージ、11:45からの各科の研究発表、体験発表等一日中体育館は賑わいでいました。

模擬店は各店とも長蛇の列で、12時頃には多くの店が完売するなど盛況でした。剣道場は例年環境土木科の展示会場で、今年も製図作品展示、室内庭園の展示が行われました。今年は茶道部のお茶席も室内庭園とセットで行われ、会場内の賑やかさとは違った雰囲気と時間が流れていました。

即売会場は、農産加工品、草花、野菜それぞれ早朝から並んでいた方もあり、開店の30分前には150人から200人の行列で、これにあわせて約500台の駐車場も9時には満車の状態となっていたようです。大人にとっては農産加工品や花・野菜などの買い物と模擬店で食を楽しみ、文化部展示や各科の展示品を鑑賞する時間、子どもにとってはみんなの広場で体験型の遊びと食べることが楽しみで多くの人にきていただいていると思います。

本校が行う収穫祭は、各高校で行っている文化祭に相当するものなのでしょうが、少し目的が違ってきます。各高校が行っている文化祭は、生徒が各教科などにおける日頃の学習成果や活動の成果を総合的に発展させ、発表し合い、互いに鑑賞することが目的の一つです。合唱コンクールとかクラス対抗〇〇大会などが行われるのが一般的なのでしょうが、本校は生徒が発表し合い互いに鑑賞する機会は、意見発表会、松農発表会、各科のプロジェクト発表会等様々な機会がありますので、収穫祭は学校内部より学校以外の人たちとのつながりや交流を特に重視した取組を行うようにしています。それが、「みんなの広場」での子どもたちとの遊びであったり、大人に向けての発表会であったり、商品説明をしながらの即売や模擬店であったり、外部の団体を招待した様々な取組であったりします。これは、商業高校で行っている〇〇デパートとも少し趣旨は違うのでしょうか。

本日は保護者の方にも三十名以上の応援をいただき、うどん、そばろ井、焼き鳥、綿菓子等の店を出していただきました。

「地域に幸あれ 実りあれ」 ご来校いただきました皆さんにとっていい一日になったことでしょう。

